



週報

2021. 2. 14.

被造物のすべてが今日まで、共にうめき、共に産みの苦しみを味わっていることを、わたしたちは知っています。被造物だけでなく、“霊”の初穂を頂いているわたしたちも、神の子とされること、つまり、体の贖われることを心の中でうめきながら待ち望んでいます。わたしたちは、このような希望によって救われているのです。見える者に対する希望は希望ではありません。現に見ているものを誰がなお望むでしょうか。わたしたちは、目に見えないものを望んでいるなら、忍耐して待ち望むのです。
(ローマ8：22～25)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替 02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

日本キリスト教会信仰の告白 (口語文)

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなしとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してください。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ、礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいます。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条〉

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・

キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇つて、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄とは、
限りなく汝のものなればなり。アーメン



←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜 午前10：10より
日曜学校 毎日曜 午前 9：30より
祈り会 毎水曜 午前10：30より
午後 6：30より

*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。

招きの言葉：イザヤ55：9

天が地を高く超えているように、わたしの道はあなたの道を、わたしの思いはあなたたちの思いを、高く超えている。

讃美歌 I-545

聖書 使徒言行録7：30～36（新p225）

祈り

説教 「約束の主に用いられ」 牧師稲生義裕

讃美歌 I-333

献金

主の祈り

頌栄 I-540

祝祷

アーメン三唱

後奏（聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を）

きょうの聖書

30 四十年たった時、シナイ山に近い荒れ野において、柴の燃える炎の中で、天使がモーセの前に現れました。

31 モーセは、この光景を見て驚きました。もっとよく見ようとして近づくと、主の声が聞こえました。

32 『あなたの先祖の神、アブラハム、イサク、ヤコブの神である』と。モーセは恐れおののいて、それ以上見ようとはしませんでした。

33 そのとき、主はこう仰せになりました。『履物を脱げ。あなたの立っている所は聖なる土地である。』

34 わたしは、エジプトにいるわたしの民の不幸を確かに見届け、また、その嘆きを聞いたので、彼

《2021年度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』

聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

らを救うために降って来た。さあ、今あなたをエジプトに遣わそう。』

35 人々が、『だれが、お前を指導者や裁判官にしたのか』と言って拒んだこのモーセを、神は柴の中に現れた天使の手を通して、指導者また解放者としてお遣わしになったのです。

36 この人がエジプトの地でも紅海でも、また四十年の間、荒れ野でも、不思議な業とするしを行って人々を導き出しました。

今週の集会

- ・本日 礼拝後 総会后 2月定期小会
- ・17日(水)10:30 祈り会（オンライン併用）/18:30 祈り会
- ・18日(木)10:00～14:00 弁当作り下ごしらえ
- ・19日(金)9:00 弁当作り(12:30 教会前で手渡し)
11:15～外国人留学生・路上へ、札幌バプテスト・聖公会札幌キリスト教会にて弁当手渡し
- ・20日(土)10:30 キリスト教信仰Q&A（オンライン併用）

今週の牧師の予定（省略）

次主日の予告（2021年2月21日）聖餐執行

礼拝 降誕節第9主日礼拝（ライブ配信）
聖書 使徒言行録7：37～43（新p226）
説教 「命の言葉を受け、伝える」
讃美歌 I-545, 501, 205, 541

報告

- ・7日の礼拝出席33名、幼児1、陪餐28名、献金16,520円・高校生以上の集い：休止

- ・10日(水)祈り会I：7名(対面・リモート併用)、II：0名
- ・11日(木)信仰の自由を守る2・11札幌集会：2名
- ・12日(金)とよひら食堂：141食(教会前48、札バプ42、聖公30)大通21食。ボラ10名
- ・キリスト教信仰Q&A：4名(対面・リモート併用)

お知らせ

*先の主日礼拝後、11時50分より、2021年教会総会を開催。現住陪餐会員43名中25名出席。陪席3名。長老選挙の結果、大塚玲子・武蔵学・杉中一郎・伊藤むつみの4名を再選(2年任期)。諸報告は全て賛成多数をもって承認。2020年度の通常会計は1,011円の赤字決算。特別会計のナルド会計は、本来大口支出に対応するための会計であることを再確認した上で、赤字分1,011円をナルドより補填を承認。2020年度は、大会から要請される献金額がコロナの影響で減額されたこともあるが、会員・礼拝者の思いによって要請額の全額を捧げることができた。

2021年度主題には、2020年度と同様の言葉を掲げ、聖書は創世記1:28とした。神の創造の秩序の内に、食物をはじめ全ての被造物が、神の秩序の内に治められることを神は願い、人に被造世界を委ねておられることについて認識を深めたい。2021年度行事予定は、前年に同じであるが、コロナの影響で見通せない部分が多い。2021年度通常会計は「一般会計」と名称を変更。その予算額は、7,065,900円。

これは前年度決算の102%に当たるが、予算規模としては95%に縮小をしている。主に仕える教会の営みが支えられますことを。

*「福音時報」の読者少額カンパを感謝。このたび3,063円を出版局に送金いたします。引き続きよろしく願いいたします。

*先週は、通信機器モデムの不調でライブ配信ができず、また暖房ボイラーの不調で寒さの中での礼拝と総会となりました。いずれも修理を完了。